

令和4年度 指定管理施設の管理運営評価表

担当室 地域経営室

1 管理運営の状況等

(1) 施設名	名張市つつじが丘市民センター
(2) 指定管理者 (名称、所在地)	別紙 資料1のとおり
(3) 施設の利用実績 (利用者数、事業内容等)	別紙 資料2のとおり
(4) 市支出額	別紙 資料3のとおり
(5) 管理運営の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・市民センターの利用の許可に関すること ・市民センターの施設及び設備器具の維持管理に関すること ・名張市市民センター条例第2条に掲げる事業に関すること ・その他名張市が別に定める業務

2 提案内容の達成状況 (特記事項)

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
平等利用の確保、利用者サービス向上の取組	「公立性・中立性の確保」、「インターネットを活用した情報提供」、「障害者・高齢者等に配慮した事業の実施」及び「地域の実情に応じた弾力的運営」について提案があったが、利用者アンケート、指定管理者による自己評価を基にチェックが行われ、また積み残しの課題もないことから、提案どおり達成されている。
施設効用の最大限発揮 (利用促進、利用者増など)に向けた取組	「市民センターだより・インターネット等による参加者募集」、「関係団体等との連携」、「主催講座・学級の実施」、「利用者アンケートの実施」等について提案があったが、業務報告書及び現地立ち入り調査の結果、提案どおり達成されている。
施設の適切な維持管理及び経費節減への取組	「施設の定期的確認」、「清潔の保持」、「役員会等による業務点検」、「第三者の活用による保守点検等」、「防犯防災マニュアルの整備」、「緊急体制の確保」、「経費節減努力」等について提案があったが、業務報告書及び現地立入調査の結果、提案どおり達成されている。
施設管理を的確に行う 人員配置・職員研修等への取組	「生涯学習責任者及び事務員の配置」、「研修会への参加」、「他の市民センターとの情報交換・交流」等について提案があったが、事務員は協定書付属の業務仕様書の配置基準以上に配置されており、研修会等にも積極的な参加実績があることから、提案どおり達成されている。

管理運営の成果

生涯学習活動の適正な支援が行われているか	市民センターの1階にカフェスペース、2階には子どもが集える場が設けられており、様々な年代に配慮された運営が行われている。主催講座についても、世代別のニーズに応じた講座を開催されており、生涯学習活動への細やかな支援がされている。
地域づくりの拠点（住民の居場所として住民の活動の拠点）としての役割を果たしているか	つつじが丘・春日丘自治協議会の事務局としての機能を有し、1階にはカフェスペースが設けられているなど、地域の人が出入りしやすいセンターとなっている。また、2階には子どもたちが学習したり読書をしたりするスペースがあり、放課後等に子どもたちも出入りする場所となっており、幅広い層の住民の居場所となっている。

3 施設設置者（名張市）の総合評価

つつじが丘市民センターでは、主催学級・主催講座の他、60ほどのサークルが活発に活動され部屋の稼働率も高く、生涯学習活動の拠点としての役割が十分果たされている。また、子どもから高齢者まで利用者層が広いのがつつじが丘市民センターの特徴でもある。

また、コミュニティスクールや居場所づくりなど地域づくりやセンター運営の両面から子どもの健全育成を進めておられることで、子どもと大人の双方向のつながりが生まれやすい環境でもある。

今後はこの特徴を存分に生かされて、来館者同士がつながり、生涯学習活動を通じてセンターの活性化や地域課題の解決等につながるようなセンター運営を期待する。